

# 令和3年度 入学者選抜要項



- 【医学科】 一般選抜
- 【医学科】 総合型選抜（国際医療人特別選抜）
- 【医学科】 総合型選抜（北海道特別選抜）
- 【医学科】 学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）
  
- 【看護学科】 一般選抜
- 【看護学科】 学校推薦型選抜
  
- 【医学科】 私費外国人留学生選抜
- 【看護学科】 私費外国人留学生選抜

※新型コロナウイルスの感染状況等により、本学の入試日程（出願期間、試験日、合格発表日時）や実施方法・選抜方法が大幅に変更となる可能性があります。  
変更があり次第、本学WEBサイトにて告知いたします。

# 新型コロナウイルス感染症対策に伴う本学の対応について

文部科学省からの要請に伴い、令和3年度入学者選抜における新型コロナウイルス感染症対策に伴う本学の入学者選抜試験における方針を以下に示します。

本学の医学部受験は受験生の職業選択に直結しているため、入学者が将来直面する北海道の人口減の問題を鑑み、定員超過は極力避けなければなりません。これは、地域医療を充実させるために本学を志望する受験者に対する本学の責務であると考えております。このため、平成29年度及び令和元年度における北海道等からの臨時定員増の要望を断るなど適正な定員管理を維持するための方針をとっています。また、受験機会の確保はもとより、どのような状況下にあっても、可能な限り入学者選抜の公正・公平性を追求することを原則としています。

しかしながら、新型コロナウイルスに感染あるいは濃厚接触により、本学の試験を受験することができなくなった場合（詳しくは「Ⅲ 受験できない者について」を参照ください）に、当該受験生が真に進学を希望する大学の入学者選抜を受験する機会を確保するという観点から、追試験等の特例措置を講じることとします。

本学を志願することは、将来、医学者、医療職者あるいは医師を目指すこととなります。もちろん受験前の行動等は合否判定にはなんら影響を与えるものではありませんが、今般のコロナ禍においては、出願する入学者選抜試験を受験できるよう、日頃からの体調管理はもとより、マスク着用、手洗い（手指消毒）、密閉・密集・密接を避ける行動、不要不急の居住地以外への移動などの自粛を切に望みます。

受験生並びに保護者のみなさまには、上記にご留意のうえ、本学の方針にご理解とご協力をいただきますよう、お願いします。

## I 特別選抜（総合型選抜・学校推薦型選抜）

### 【総合型選抜（北海道特別選抜）】

試験日：10月31日(土) ※予備日：11月1日(日)

合格発表：2月10日(水)

12月18日(金)に追試験を実施します。

### 【総合型選抜（国際医療人特別選抜）】

試験日：11月28日(土)

合格発表：2月10日(水)

12月18日(金)に追試験を実施します。

### 【学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）】

試験日：11月28日(土)

合格発表：2月10日(水)

12月18日(金)に追試験を実施します。

### 【学校推薦型選抜（看護学科）】

試験日：11月28日(土) ※予備日：11月29日(日)

合格発表：1月7日(木)

12月18日(金)に追試験を実施します。

※予備日：新型コロナウイルス感染状況に応じ、試験期日を変更する必要がある場合に実施します。

なお、総合型選抜（北海道特別選抜）と、総合型選抜（国際医療人特別選抜）あるいは学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）を併願していた場合で、両選抜とも受験できずに追試験を受験する場合には、総合型選抜（北海道特別選抜）の追試験のみを受験することができます。

ただし、令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という）を1月31日(日)までに受験できなかった者は、定員超過を伴うため合格対象者から除外しますので、2月13日(土)・14日(日)の大学入学共通テスト（特例追試）受験後に、一般選抜を受験願います。大学入学共通テスト（特例追試）受験者は、別途2月15日(月)～18日(木)の期間に出願してください。

追試験の詳細は特別選抜の募集要項をご覧ください。

## Ⅱ 一般選抜

### 【前期日程】

試験日：2月25日(木)・26日(金) ※看護学科は2月25日(木)のみ

合格発表：3月6日(土)

前期日程を受験できなかった者は、後期日程(3月12日(金))への振替受験を認めます。

なお、他の国公立大学の後期日程に出願している場合、振替受験はできませんので留意してください。

詳細は一般選抜の募集要項をご覧ください。

### 【後期日程】

試験日：3月12日(金)

合格発表：3月22日(月)

定員超過を伴うため、追試験は実施しません。

ご承知のとおり、本学では分離分割方式(前期日程・後期日程)で実施しています。本学に真に進学を希望する場合には、これを踏まえて出願願います。

また、第1段階選抜の発表日は、1月31日(日)までに大学入学共通テストを受験者した者は2月16日(火)、大学入学共通テスト(特例追試)を受験した者は2月22日(月)を予定しています。詳細は一般選抜の募集要項をご覧ください。

なお、個別学力検査の出題範囲等については、大学入学共通テストが実施される第2日程(1月30日(土)・31日(日))までにおいて、学業の遅れは取り戻されていると判断し、出題範囲等に変更はありません。

## Ⅲ 受験できない者について

本学における入学者選抜試験を受験できない者とは、「新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者」とし、追試験または振替受験を受けるにあたっては、医師の診断書等を必須とします。

## Ⅳ 入学検定料について

特別選抜の追試験を受験する場合、並びに一般選抜の前期日程を受験できなくなった者が後期日程に振替受験する場合は、検定料は不要です。

なお、一般選抜における第1段階選抜の不合格者、並びに一般選抜出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者以外には、入学検定料は返還できません。



# アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

医師・看護職者としての適性とともに関心を持ち、自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生

（具体的な学生像）

## I. 『医師・看護職者としての適性』

- ① 病める人に限らず、他者を思いやる心を持つ学生
- ② 人命に限らず、全ての生命の尊厳を理解し、社会的規範・道徳に沿って、自らの行動を律することのできる学生
- ③ 他者を尊重し、良好な関係を築くことのできる社会的能力を持つ学生
- ④ 幅広い分野の教養を身につける努力をしている学生
- ⑤ 最新の知識や技術を身につけるため、学習し続ける学生

## II. 『地域社会・国際社会への関心』

- ① 自らの居住地及びその住民に対して愛着を持つ学生
- ② 広い地域（北海道や他の都府県、国、国際レベル）の事柄に対して関心を持つ学生
- ③ 医療に限らず、広く地域社会・国際社会一般の事象に対して関心を持つ学生

## III. 『自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力』

- ① 新たな事象に対して、自ら持つ知識・技術を独創的な視点から論理的に応用し、自らにとって未知の問題点を抽出できる学生
- ② 未知の問題点を解決するために行動し、新たに学ぶことのできる学生
- ③ 豊富な知識量のみならず、他の領域への応用など、自らの持つ知識を国際的にも活用することのできる学生

【入学前に身につけて欲しい能力等】

### 医学科

1. 将来医師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「態度」「意欲・関心」）  
医師として他の医療職者と協働し、多様な患者さんの診療に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
2. 学んだ知識や技能を論理的に応用して未知の事象を判断し、問題を見つけ解決する能力（「思考・判断」）  
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、外国語を含む口頭・文章表現力
3. 新たな知識や技能を学び続け、身につける能力（「知識・技能」）  
幅広い分野の最新の知識・技能を身につけるため、努力し続ける能力

### 看護学科

1. 将来看護師、保健師あるいは助産師として、他者に配慮し、自らの行動を律して社会で活動する強い志（「姿勢・態度」「意欲・関心」）  
看護師、保健師あるいは助産師として他の医療職者と協働し、多様な人々の看護に従事できるようになるために必要なチーム活動能力、協調性、行動力、意欲
2. 学んだ知識や技能を論理的に応用して問題を見つけ解決する能力、及び自らの考えを適切に他者に伝える能力（「思考・判断」「表現」）  
自ら学んだ知識・技能を活用するために必要な論理的思考・判断力、応用力、問題抽出力、口頭・文章表現力
3. 新たな知識や技能を学び続け、身につける能力（「知識・技能」）  
幅広い分野の最新の知識・技能を身につけるため、努力し続ける能力

高等学校等までの各教科において、医学・看護学を学ぶために必要な幅広い基礎学力と応用力、とりわけ以下の能力を身につけていることを望みます。

1. 国語については、良好な人間関係を形成するために、日本語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること
2. 地理歴史・公民については、一般社会において主体的に生きるために、良識ある公民として行動できること
3. 数学については、基礎的知識の理解と習得に加え、身の回りの事象を数学的に表現して考察するとともに数学的論拠に基づいて判断できること
4. 理科については、身の回りの事象を自らの知識に基づいて科学的に判断するために、広く自然科学全般について深く洞察できること
5. 英語については、国際社会の人々と良好な人間関係を形成するために、英語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること

本学のアドミッション・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づいて定めております。

本学の教育目標・教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、本学WEBサイト（裏表紙参照）又は大学案内を参照してください。



# 目次

|    |                       |    |
|----|-----------------------|----|
| 1  | 入学定員・入試区分・募集人員・入試日程   | 1  |
| 2  | 一般選抜(医学科)             | 2  |
| 3  | 総合型選抜国際医療人特別選抜(医学科)   | 4  |
| 4  | 総合型選抜北海道特別選抜(医学科)     | 6  |
| 5  | 学校推薦型選抜道北・道東特別選抜(医学科) | 8  |
| 6  | 一般選抜(看護学科)            | 10 |
| 7  | 学校推薦型選抜(看護学科)         | 12 |
| 8  | 私費外国人留学生選抜(医学科)       | 13 |
| 9  | 私費外国人留学生選抜(看護学科)      | 14 |
| 10 | 参考                    | 15 |

# 入学定員・入試区分・募集人員・入試日程

## 1. 入学定員・入試区分・募集人員

(名)

| 学 科   | 入学定員 | 募 集 人 員 |      |           |         |           |    |            |
|-------|------|---------|------|-----------|---------|-----------|----|------------|
|       |      | 一般選抜    |      | 総合型選抜     |         | 学校推薦型選抜   |    | 私費外国人留学生選抜 |
|       |      | 前期日程    | 後期日程 | 国際医療人特別選抜 | 北海道特別選抜 | 道北・道東特別選抜 |    |            |
| 医 学 科 | 95   | 40      | 8    | 5         | 32      | 10        | —  | 若干         |
| 看護学科  | 60   | 40      | 10   | —         | —       | —         | 10 | 若干         |
| 合 計   | 155  | 80      | 18   | 5         | 32      | 10        | 10 | 若干         |

### 【注意事項】

- 一般選抜は、入学定員を分割し前期日程及び後期日程の両試験日程でそれぞれ入学者を募集する分離分割方式で実施します。
- 総合型選抜、学校推薦型選抜において合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の前期日程の募集人員に加えます。
- 私費外国人留学生選抜の募集人員は前期日程に含まれます。

## 2. 入試日程

|         | 入試区分                   | 出願期間                            | 試験日   | 合格発表日時             |
|---------|------------------------|---------------------------------|---|--------------------|
| 医 学 科   | 一般選抜（前期日程）             | 令和3年 1月25日(月)<br>～令和3年 2月 5日(金) | 令和3年 2月25日(木)<br>26日(金)                     | 令和3年 3月 6日(土)10:00 |
|         | 一般選抜（後期日程）             | 令和3年 1月25日(月)<br>～令和3年 2月 5日(金) | 令和3年 3月12日(金)                               | 令和3年 3月22日(月)17:00 |
|         | 私費外国人留学生選抜             | 令和3年 1月18日(月)<br>～令和3年 1月22日(金) | 令和3年 2月25日(木)                               | 令和3年 3月 6日(土)10:00 |
|         | 総合型選抜<br>（国際医療人特別選抜）   | 令和2年10月 1日(木)<br>～令和2年10月 7日(水) | 令和2年11月28日(土)                               | 令和3年 2月10日(水)17:00 |
|         | 総合型選抜<br>（北海道特別選抜）     | 令和2年10月 1日(木)<br>～令和2年10月 7日(水) | 令和2年10月31日(土)<br>令和2年11月 1日(日)<br>(1日は予備日)  | 令和3年 2月10日(水)17:00 |
|         | 学校推薦型選抜<br>（道北・道東特別選抜） | 令和2年11月 2日(月)<br>～令和2年11月 6日(金) | 令和2年11月28日(土)                               | 令和3年 2月10日(水)17:00 |
| 看 護 学 科 | 一般選抜（前期日程）             | 令和3年 1月25日(月)<br>～令和3年 2月 5日(金) | 令和3年 2月25日(木)                               | 令和3年 3月 6日(土)10:00 |
|         | 一般選抜（後期日程）             | 令和3年 1月25日(月)<br>～令和3年 2月 5日(金) | 令和3年 3月12日(金)                               | 令和3年 3月22日(月)17:00 |
|         | 私費外国人留学生選抜             | 令和3年 1月18日(月)<br>～令和3年 1月22日(金) | 令和3年 2月25日(木)                               | 令和3年 3月 6日(土)10:00 |
|         | 学校推薦型選抜                | 令和2年11月 2日(月)<br>～令和2年11月 6日(金) | 令和2年11月28日(土)<br>令和2年11月29日(日)<br>(29日は予備日) | 令和3年 1月 7日(木)10:00 |

※ 一般選抜において、大学入学共通テスト（特例追試）を受験した者は、出願期間を令和3年2月15日(月)～18日(木)とします。

※ 総合型選抜（国際医療人特別選抜／北海道特別選抜）、学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜／看護学科）においては、新型コロナウイルス感染症により受験できない者を対象として、令和2年12月18日(金)に追試験を実施します。



# 一般選抜（医学科）

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、令和3年度大学入学資格試験に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験したもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（ただし、第6号を除く。）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（次のア～カの一に該当する者）

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

※ 出願資格(3)の力により出願する場合は、事前審査が必要となるので、出願期間の3ヶ月前までに本学入試課にお問合せください。

【令和3年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目】（前期日程・後期日程）

| 受験を要する教科・科目 |                             | 科目等の選択方法・科目数 |   |
|-------------|-----------------------------|--------------|---|
| 国語          | 「国語」                        | 必須           | 1 |
| 地理歴史・公民     | 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」 | 左記科目から1科目を選択 | 1 |
| 数学          | 「数学Ⅰ・数学A」                   | 必須           | 2 |
|             | 「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」    | 左記科目から1科目を選択 |   |
| 理科          | 「物理」「化学」「生物」                | 左記科目から2科目を選択 | 2 |
| 外国語         | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 | 左記科目から1科目を選択 | 1 |

【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。本学が指定した教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等を受験することはできません。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。  
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 外国語の「英語」を受験する者は、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計200点を素点として利用します。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。  
大学入学共通テスト（特例追試）の場合は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算した成績を素点として利用します。  
ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディング（あるいは筆記試験）のみを利用します。
- (5) 令和2年度以前の大学入試センター試験の成績を利用することはできません。

## 2. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、分離分割方式（前期日程、後期日程）で実施し、令和3年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合的に審査し、判定します。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

### 〔2段階選抜〕

入学志願者数が前期・後期日程募集人員のそれぞれ5倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施するため、令和3年度大学入学共通テストの成績により、前期・後期日程募集人員のそれぞれ5倍程度を合格者とする第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して個別学力検査等を行います。

(1) 第1段階選抜を実施した場合の選抜結果は、第1段階選抜結果発表日に合格者の大学入学共通テストの試験場コード及び受験番号を、本学WEBサイトに掲載します。

また、合格者には本学の一般選抜受験票を送付し、不合格者には不合格となったことを通知します。

(2) 第1段階選抜を実施しない場合は、第1段階選抜結果発表日に実施しない旨を本学WEBサイトに掲載し、入学志願者全員に本学の一般選抜受験票を送付します。

※ 第1段階選抜結果発表日は募集要項でお知らせします。

#### ●第1段階選抜時の大学入学共通テストの配点

| 国語  | 地歴・公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 合計点 |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|
| 200 | 100   | 200 | 200 | 200 | 900 |

※ 合格者の最下位に同点者が複数いる場合は、同点者全員を合格とします。

### 〔前期日程〕

#### ●個別学力検査等の出題教科・科目等

| 教科等  | 出題範囲・採点評価基準 |  |
|------|-------------|--|
| 数学   | 出題範囲        | 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B                        |
| 英語   | 出題範囲        | コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅱ            |
| 個人面接 | 採点評価基準      | 論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う |

※ 数学Bは「数列、ベクトル」を出題範囲とします。

#### ●大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

| 大学入学共通テスト |       |     |     |     | 個別学力検査等 |     |      | 合計点 |
|-----------|-------|-----|-----|-----|---------|-----|------|-----|
| 国語        | 地歴・公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 数学      | 英語  | 個人面接 |     |
| 100       | 50    | 100 | 200 | 100 | 150     | 150 | 50   | 900 |

#### ●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

### 〔後期日程〕

#### ●個別学力検査等の出題教科・科目等

| 教科等  | 出題範囲・採点評価基準 |  |
|------|-------------|--|
| 英語   | 出題範囲        | コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅱ            |
| 個人面接 | 採点評価基準      | 論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う |

#### ●大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

| 大学入学共通テスト |       |     |     |     | 個別学力検査等 |      | 合計点 |
|-----------|-------|-----|-----|-----|---------|------|-----|
| 国語        | 地歴・公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 英語      | 個人面接 |     |
| 150       | 50    | 150 | 150 | 100 | 200     | 50   | 850 |

#### ●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

# 総合型選抜（国際医療人特別選抜）（医学科）

## 1. 趣旨

旭川医科大学は教育理念・目標に「教育、研究、医療活動を通じて国際社会の発展に寄与する医療人の養成」を掲げています。このコンセプトに沿って、本学ではグローバルな医師養成に力点を置く医学教育改革を進め、特に以下に示す能力を持つ人材育成に取り組んでいます。

このため、将来、旭川医科大学をグローバルに発展させるために、志を高く持ち生涯に亘って学修を続け、国際医療に貢献する強い意欲のある学生に入学してもらいたいと考えております。

1. 世界水準の医療を実践するために、国際的視野にたつて、絶えず最新・最良の知識や技術を修得しつつ、臨床医として患者を診療・ケアできる能力
2. 最先端の医療や医学研究を国際的にリードするために、現状の医療・医学の問題点を抽出し、これを研究解決し、その成果を国際的に発信していく能力
3. 世界の各地における地域医療の問題を抽出し、その解決のために医療のみならず保健・福祉を含めた地域医療を向上させる能力

## 2. 出願資格及び要件

高等学校又は中等教育学校を平成31年4月以降に卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者（令和3年3月までに卒業見込みの者を含む。）<sup>\*1</sup>で、令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験し、かつ、次の要件を満たすもの

- (1) 本学への志望動機が明確で、将来、旭川医科大学の国際医療及び国際社会の医療に貢献する強い意欲を持っている者
- (2) 本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿っていることを自己アピールできる者
- (3) 高等学校等における調査書の全体の評定平均値が4.3以上<sup>\*2</sup>の者で、高等学校等の学級担任教諭及び学級担任教諭以外の理科担当教諭等の計2名が医療職者になるにふさわしい人物であると評価できるもの
- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者
- (5) 出願時に「国際医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書」を提出できる者

<sup>\*1</sup> 文部科学大臣が認定した在外教育施設を修了又は修了見込みの者を含む。

<sup>\*2</sup> 「評定平均値」は、高等学校等を卒業見込み又は修了見込みの者は第3学年1学期（二期制の場合は第3学年前期）まで、卒業又は修了した者は第3学年修了時までのものとする。

### 【令和3年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目】

| 受験を要する教科・科目 |                             | 科目等の選択方法・科目数 |   |
|-------------|-----------------------------|--------------|---|
| 国語          | 「国語」                        | 必須           | 1 |
| 地理歴史・公民     | 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」 | 左記科目から1科目を選択 | 1 |
| 数学          | 「数学Ⅰ・数学A」                   | 必須           | 2 |
|             | 「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」    | 左記科目から1科目を選択 |   |
| 理科          | 「物理」「化学」「生物」                | 左記科目から2科目を選択 | 2 |
| 外国語         | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 | 左記科目から1科目を選択 | 1 |

### 【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。このうち1科目でも受験しない者は、合格候補者から除外されます。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。  
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 外国語の「英語」を受験する者は、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計200点を素点として利用します。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみを利用します。
- (5) 令和2年度以前の大学入試センター試験の成績を利用することはできません。

### 3. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、すべての志願者を対象に、調査書、自己推薦書及び人物評価書の内容により第1次選考を行います。第1次選考合格者にのみ第2次選考として課題論文試験及び面接試験を実施し、第1次選考結果と併せて志願者の能力、国際医療に貢献する強い意欲及び適性等と令和3年度大学入学共通テストの成績を総合的に審査し判定します。

なお、大学入学共通テストの合計点（1200満点）が「当該選抜試験受験者の合計点順における下位20%を除外した平均点以上」であった者を選抜の対象とします。

また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

第1次選考の結果は、令和2年11月9日(月)に合格者には受験票を、不合格者には不合格通知書を送付します。受験票もしくは不合格通知書が、試験日の5日前までに到着しない場合は、至急本学入試課まで電話連絡してください。

#### ●評価項目

| 試験科目 | 評価項目                                       |
|------|--|
| 課題論文 | 課題発見能力、論理的思考力、判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる      |
| 個人面接 | 論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う |

#### ●配点

| 課題論文 | 個人面接 | 大学入学共通テスト合計点 | 合計点  |
|------|------|--------------|------|
| 300  | 600  | 1200         | 2100 |

#### ●大学入学共通テストの配点（本学の定める基準）

| 国語  | 地歴・公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 合計点  |
|-----|-------|-----|-----|-----|------|
| 200 | 100   | 300 | 300 | 300 | 1200 |

#### ●課題論文のテーマ

最近の医学、医療、福祉及び社会一般の事象に関する内容とします。

#### ●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個人面接の得点の高い順とします。

#### ●併願等について

- (1) この総合型選抜に不合格となった場合に備えて、一般選抜に出願することができます。
- (2) 他の国公立大学・学部の総合型選抜及び学校推薦型選抜との併願は認められません。ただし、本学の総合型選抜（北海道特別選抜）との併願は可能です。なお、本学の学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）との併願は認められません。
- (3) 本学の総合型選抜（北海道特別選抜）と併願している場合は、総合型選抜（国際医療人特別選抜）での選抜を優先し、その後、総合型選抜（北海道特別選抜）の選抜を行います。

# 総合型選抜（北海道特別選抜）（医学科）

## 1. 趣旨

北海道には医師が不足している地域が多く存在し、本学卒業生が道内に残って活躍することが道民から強く求められています。そこで、北海道の地域医療に関心を持ち、医師としての適性ととともに、より本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿った北海道出身の学生に入学してもらいたいと願っています。

そのため、北海道の地域医療を理解し、将来北海道の医療に貢献する強い意欲のある者を選抜することとし、意欲、能力、適性、将来性等の視点から総合型選抜（北海道特別選抜）を実施します。

## 2. 出願資格及び要件

北海道に所在する高等学校又は中等教育学校を平成31年4月以降に卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者（令和3年3月までに卒業見込みの者を含む。）で、令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験し、かつ、次の要件を満たすもの

- (1) 本学への志望動機が明確で、将来医学の分野で北海道の医療及び社会に貢献する強い意欲を持っている者
- (2) 本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿っていることを自己アピールできる者
- (3) 高等学校等における調査書の全体の評定平均値が4.0以上<sup>\*1</sup>の者で、高等学校等の学級担任教諭及び学級担任教諭以外の理科担当教諭等の計2名が医療職者になるにふさわしい人物であると評価できるもの
- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者
- (5) 出願時に「地域医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書」を提出できる者

<sup>\*1</sup> 「評定平均値」は、高等学校等を卒業見込み又は修了見込みの者は第3学年1学期（二学期制の場合は第3学年前期）まで、卒業又は修了した者は第3学年修了時までのものとする。

### 【令和3年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目】

| 受験を要する教科・科目 |                             | 科目等の選択方法・科目数 |   |
|-------------|-----------------------------|--------------|---|
| 国語          | 「国語」                        | 必須           | 1 |
| 地理歴史・公民     | 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」 | 左記科目から1科目を選択 | 1 |
| 数学          | 「数学Ⅰ・数学A」                   | 必須           | 2 |
|             | 「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」    | 左記科目から1科目を選択 |   |
| 理科          | 「物理」「化学」「生物」                | 左記科目から2科目を選択 | 2 |
| 外国語         | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 | 左記科目から1科目を選択 | 1 |

### 【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。このうち1科目でも受験しない者は、合格候補者から除外されます。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。  
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 外国語の「英語」を受験する者は、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計200点を素点として利用します。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみを利用します。
- (5) 令和2年度以前の大学入試センター試験の成績を利用することはできません。

### 3. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、自己推薦書、人物評価書、調査書、課題論文及び個人面接によって受験者の能力、北海道における医療に貢献する強い意欲及び適性等と令和3年度大学入学共通テストの成績を総合的に審査し判定します。

なお、大学入学共通テストの合計点（1200満点）が「当該選抜試験の受験者の中央値以上」であった者を選抜の対象とします。

また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

#### ●評価項目

| 試験科目 | 評価項目                                       |
|------|--|
| 課題論文 | 課題発見能力、論理的思考力、判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる      |
| 個人面接 | 論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う |

#### ●配点

| 科目等  |      | 大学入学共通<br>テスト合計点 | 合計点  |
|------|------|------------------|------|
| 課題論文 | 個人面接 |                  |      |
| 200  | 200  | 1200             | 1600 |

#### ●大学入学共通テストの配点（本学の定める基準）

| 国語  | 地歴・公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 合計点  |
|-----|-------|-----|-----|-----|------|
| 200 | 100   | 300 | 300 | 300 | 1200 |

#### ●課題論文のテーマ

最近の医学、医療、福祉及び社会一般の事象に関する内容とします。

#### ●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、課題論文の得点の高い順とし、なお、同順位の場合は、個人面接の評価点の高い順とします。

#### ●併願等について

- (1) この総合型選抜に不合格となった場合に備えて、一般選抜に出願することができます。
- (2) 他の国公立大学・学部の総合型選抜及び学校推薦型選抜との併願は認められません。ただし、本学の総合型選抜（国際医療人特別選抜）又は学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）との併願は可能です。
- (3) 本学の総合型選抜（国際医療人特別選抜）又は学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）と併願している場合は、総合型選抜（国際医療人特別選抜）又は推薦型選抜（道北・道東特別選抜）での選抜を優先し、その後、総合型選抜（北海道特別選抜）の選抜を行います。

# 学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）（医学科）

## 1. 趣旨

本学は、道北・道東地域における高度先端医療の提供と医療過疎の解消を期待し、設置された医療系単科大学です。この趣旨を踏まえて、本学の教育の理念で「地域医療に根ざした医療・福祉の向上に貢献する医療者を育てる。」ことを掲げ、地域医療に根ざした医療人を育成することを使命としています。北海道は札幌・旭川市周辺に医師が集中し、道北・道東地域では医療過疎が進む医師の偏在が社会的な問題となっています。この入試では、道北・道東等の出身者で、将来、当該地域における医療に貢献する強い意欲のある者を選抜することを目的としております。

## 2. 出願資格及び推薦要件

高等学校又は中等教育学校を平成31年4月以降に卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者（令和3年3月までに卒業見込みの者を含む。）<sup>\*1</sup>で、令和3年度大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験し、かつ、次の要件を満たすもの

- (1) 生まれ育った地域<sup>\*2</sup>が、北海道の上川中部を除く<sup>\*3</sup>道北、道東<sup>\*4</sup>並びに北空知及び中空知<sup>\*5</sup>（以下「当該地域」という。）に該当し、将来、当該地域における医療に貢献する強い意欲がある者
- (2) 高等学校又は中等教育学校における調査書の全体の評定平均値が4.3以上<sup>\*6</sup>の者で、人物・学力ともに優秀かつ健康であり、学校長が責任を持って推薦できるもの
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者
- (4) 出願時に「地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書」を提出できる者

<sup>\*1</sup> 文部科学大臣が認定した在外教育施設を修了又は修了見込みの者を含む。

<sup>\*2</sup> 生まれ育った地域とは、志願者が小学校、中学校又は高等学校等のいずれかにおいて教育を受けた経験のある地域で、かつ、父母等（特別な事情がある場合は、祖父母等の保護者）が令和2年11月1日現在で継続して3年以上居住している地域をいう。

<sup>\*3</sup> 上川中部とは、旭川市、東神楽町、東川町、美瑛町、鷹栖町、比布町、愛別町、当麻町及び上川町をいい、二次医療圏として上川中部全体では、人口10万人当たりの医師数が全道平均を上回っているため、除外する。

<sup>\*4</sup> 道北、道東とは、宗谷、上川、オホーツク、釧路及び十勝の各総合振興局並びに留萌及び根室の各振興局をいう。

<sup>\*5</sup> 中空知とは、芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町及び雨竜町の各市町をいう。

<sup>\*6</sup> 「評定平均値」は、高等学校等を卒業見込み又は修了見込みの者は第3学年1学期（二期制の場合は第3学年前期）まで、卒業又は修了した者は第3学年修了時までのものとする。

### 【令和3年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目】

| 受験を要する教科・科目 |                             | 科目等の選択方法・科目数 |   |
|-------------|-----------------------------|--------------|---|
| 国語          | 「国語」                        | 必須           | 1 |
| 地理歴史・公民     | 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」 | 左記科目から1科目を選択 | 1 |
| 数学          | 「数学Ⅰ・数学A」                   | 必須           | 2 |
|             | 「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」    | 左記科目から1科目を選択 |   |
| 理科          | 「物理」「化学」「生物」                | 左記科目から2科目を選択 | 2 |
| 外国語         | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 | 左記科目から1科目を選択 | 1 |

### 【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。このうち1科目でも受験しない者は、合格候補者から除外されます。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。  
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 外国語の「英語」を受験する者は、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計200点を素点として利用します。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみを利用します。
- (5) 令和2年度以前の大学入試センター試験の成績を利用することはできません。

### 3. 推薦人員

本人の強い意欲に基づく学校長推薦とし、学校長が推薦できる人数に制限はありません。

### 4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学校長の推薦書、調査書、志望理由書、課題論文及び個人面接によって受験者の能力、当該地域における医療に貢献する強い意欲及び適性等と令和3年度大学入学共通テストの成績を総合的に審査し判定します。

なお、大学入学共通テストの合計点（900満点）が「当該選抜試験の受験者の中央値以上」であった者を選抜の対象とします。

また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

#### ●評価項目

| 試験科目 | 評価項目                                       |
|------|--|
| 課題論文 | 課題発見能力、論理的思考力、判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる      |
| 個人面接 | 論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う |

#### ●配点

| 課題論文 | 個人面接 | 大学入学共通テスト合計点 | 合計点  |
|------|------|--------------|------|
| 300  | 300  | 900          | 1500 |

#### ●大学入学共通テストの配点（本学の定める基準）

| 国語  | 地歴・公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 合計点 |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|
| 200 | 100   | 200 | 200 | 200 | 900 |

#### ●課題論文のテーマ

最近の医学、医療、福祉及び社会一般の事象に関する内容とします。

#### ●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、課題論文の得点の高い順とし、なお、同順位の場合は、個人面接の評価点の高い順とします。

#### ●併願等について

- (1) この学校推薦型選抜に不合格となった場合に備えて、一般選抜に出願することができます。
- (2) 国公立大学・学部への学校推薦型選抜の出願は、1つの大学・学部等に限られています。
- (3) 他の国公立大学・学部の総合型選抜との併願は認められません。ただし、本学の総合型選抜（北海道特別選抜）との併願は可能です。
- (4) 本学の総合型選抜（北海道特別選抜）と併願している場合は、学校推薦型選抜（道北・道東特別選抜）での選抜を優先し、その後、総合型選抜（北海道特別選抜）の選抜を行います。



# 一般選抜（看護学科）

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、令和3年度大学入学資格試験に係る大学入学共通テスト（以下「大学入学共通テスト」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験したもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（ただし、第6号を除く。）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（次のア～カの一に該当する者）

- ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

※ 出願資格(3)の力により出願する場合は、事前審査が必要となるので、出願期間の3ヶ月前までに本学入試課にお問合せください。

【令和3年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目】（前期日程・後期日程）

| 受験を要する教科・科目 |   | 科目等の選択方法・科目数              |   |
|-------------|---|---------------------------|---|
| 国語          | 「国語」  | 必須                        | 1 |
| 地理歴史・公民     | 「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」<br>「地理A」「地理B」<br>「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」 | 左記科目から1科目を選択              | 1 |
| 数学          | 「数学Ⅰ・数学A」   | 必須                        | 2 |
|             | 「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」  | 左記科目から1科目を選択              |   |
| 理科          | 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」<br>「物理」「化学」「生物」                                    | 左記科目から2科目を選択<br>【注意事項】(4) | 2 |
| 外国語         | 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」   | 左記科目から1科目を選択              | 1 |

【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。本学が指定した教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等を受験することはできません。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。  
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 理科について、「基礎を付した」科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」）の中から2科目の選択としますが、「基礎を付していない」科目（「物理」、「化学」、「生物」）の中から選択した場合は、「基礎を付した」科目とみなして利用します。また、「基礎を付した」2科目と「基礎を付していない」科目を受験した場合は、「基礎を付した」2科目の成績を用います。
- (5) 外国語の「英語」を受験する者は、リーディング及びリスニングの両方を受験してください。リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計200点を素点として利用します。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。  
大学入学共通テスト（特例追試）の場合は、筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算した成績を素点として利用します。  
ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディング（あるいは筆記試験）のみを利用します。
- (6) 令和2年度以前の大学入試センター試験の成績を利用することはできません。

## 2. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、分離分割方式（前期日程、後期日程）で実施し、令和3年度大学入学共通テストの成績、本学が実施する個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合的に審査し、判定します。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

### 〔2段階選抜〕

入学志願者数が前期・後期日程募集人員のそれぞれ5倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施するため、令和3年度大学入学共通テストの成績により、前期・後期日程募集人員のそれぞれ5倍程度を合格者とする第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して個別学力検査等を行います。

(1) 第1段階選抜を実施した場合の選抜結果は、第1段階選抜結果発表日に合格者の大学入学共通テストの試験場コード及び受験番号を、本学WEBサイトに掲載します。

また、合格者には本学の一般選抜受験票を送付し、不合格者には不合格となったことを通知します。

(2) 第1段階選抜を実施しない場合は、第1段階選抜結果発表日に実施しない旨を本学WEBサイトに掲載し、入学志願者全員に本学の一般選抜受験票を送付します。

※ 第1段階選抜結果発表日は募集要項でお知らせします。

#### ●第1段階選抜時の大学入学共通テストの配点

| 国語  | 地歴・公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 合計点 |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|
| 200 | 100   | 200 | 200 | 200 | 900 |

※ 合格者の最下位に同点者が複数いる場合は、同点者全員を合格とします。

### 〔前期日程〕

#### ●個別学力検査等の出題教科・科目等

| 教科等  | 出題範囲・採点評価基準 |  |
|------|-------------|--|
| 小論文  | 採点評価基準      | 課題発見能力、論理的思考力、判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる      |
| 個人面接 | 採点評価基準      | 論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う |

#### ●大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

| 大学入学共通テスト |       |     |     |     | 個別学力検査等 |      | 合計点 |
|-----------|-------|-----|-----|-----|---------|------|-----|
| 国語        | 地歴・公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 小論文     | 個人面接 |     |
| 100       | 100   | 100 | 100 | 100 | 300     | 100  | 900 |

#### ●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

### 〔後期日程〕

#### ●個別学力検査等の出題教科・科目等

| 教科等  | 出題範囲・採点評価基準 |  |
|------|-------------|--|
| 集団面接 | 採点評価基準      | 課題発見能力、論理的コミュニケーション能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う    |
| 個人面接 | 採点評価基準      | 論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う |

#### ●大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

| 大学入学共通テスト |      |     |     |     | 個別学力検査等 | 合計点 |
|-----------|------|-----|-----|-----|---------|-----|
| 国語        | 地歴公民 | 数学  | 理科  | 外国語 | 面接      |     |
| 100       | 100  | 100 | 100 | 100 | 300     | 800 |

#### ●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

# 学校推薦型選抜（看護学科）

## 1. 趣旨

本学では、他者を思いやる心を持ち、看護学に関する勉学意欲が特に強い学生を教育し、将来はその専門分野における実務・指導に携わる看護職者に育成したいと考えています。

そのためこの選抜では、現在、高等学校等で学んでいる生徒の中から、学校長が上記の趣旨に沿っていると責任を持って推薦する者の中から選抜を行います。

## 2. 出願資格及び推薦要件

高等学校又は中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者で、次の要件を満たす者

- (1) 高等学校又は中等教育学校における調査書の全体の評定平均値が4.0以上\*1の者で、人物・学力ともに優秀かつ健康である者
- (2) 本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿っていると学校長が責任をもって推薦できる者
- (3) 看護学に関する勉学意欲が特に強く、将来はその専門分野における実務・指導に携わることを決意している者
- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者

\*1 「評定平均値」は、第3学年1学期（二期制の場合は第3学年前期）までのものとする。

## 3. 推薦人員

高等学校長又は中等教育学校長が推薦できる人数は、1校につき2名以内とします。

## 4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学校長の推薦書、調査書、志望理由書及び面接試験によって受験者の能力及び適性等を総合的に審査し、判定します。

また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

### ●評価項目

| 試験科目 | 評価項目                                       |
|------|--|
| 個人面接 | 論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協調性、知識・技能、応用力等を問う |

### ●配点

|      |
|------|
| 個人面接 |
| 600  |

### ●併願等について

国公立大学・学部への学校推薦型選抜の出願は、1つの大学・学部等に限られています。

# 私費外国人留学生選抜（医学科）

## 1. 出願資格

本学に入学を志願することができる者は、日本国籍を有しない者、かつ、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格「留学」を有する者、又は本学入学に際し在留資格を「留学」に変更できる者で、次の基礎資格及び出願要件を満たしているものとします。

なお、日本国の永住許可を得ている者は出願できません。

### ●基礎資格

次の①又は②のいずれかに該当する者とします。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格のいずれかを取得した者

#### 【注意事項】

- (1) 日本の国籍を有しない者で日本の高等学校又は中等教育学校における後期教育課程を履修し、かつ、卒業（見込みを含む。）した者については、私費外国人留学生選抜ではなく、一般選抜（前期・後期）に出願してください。
- (2) 上記①の「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者」とは、外国において、最終学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていることを指します。

### ●出願要件

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2020年度日本留学試験（第2回）」の、本学が指定する科目を受験（下表参照）し、日本語（聴解・聴読解、読解の合計）、日本語（記述）のそれぞれの得点率が80%以上、かつ、理科2科目と数学の得点が、それぞれの科目の平均点以上であること。

なお、「2020年度日本留学試験（第2回）」が未実施の場合は、今年度に限り「2019年度日本留学試験」の成績を利用することができます。

### ●2020年度日本留学試験の受験を要する科目等

|     |                 |
|-----|-----------------|
| 日本語 |                 |
| 理科  | 物理、化学、生物から2科目選択 |
| 数学  | コース2            |

※ 出題言語を選択できる科目は、「日本語」を選択すること。

## 2. 入学者選抜方法

- (1) 大学入学共通テストを免除し、次の方法によって入学者の選抜を行います。
- (2) 出身学校（日本の高等学校又は中等教育学校に相当する学校）が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2020年度日本留学試験（第2回）」（未実施の場合は「2019年度日本留学試験」）の成績並びに本学が行う学力検査（数学、外国語）及び面接（基礎学力の試問を含む。）の結果を総合的に審査し、選抜を行います。ただし、個別学力検査等の科目別成績が一般選抜受験者の平均点を下回っている場合は、合格候補者から除外されます。また、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

### ●個別学力検査等の出題教科・科目等

| 教科等  | 出題範囲・採点評価基準 |   |
|------|-------------|---|
| 数学   | 出題範囲        | 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B                     |
| 英語   | 出題範囲        | コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅱ         |
| 個人面接 | 採点評価基準      | 態度、自分の考え、人間・社会・医療に関する関心・問題意識、自己評価能力等を問う |

※ 数学Bは「数列、ベクトル」を出題範囲とします。

### ●配点

| 数学  | 英語  | 個人面接 | 合計点 |
|-----|-----|------|-----|
| 150 | 150 | 50   | 350 |

# 私費外国人留学生選抜（看護学科）

## 1. 出願資格

本学に入学を志願することができる者は、日本国籍を有しない者、かつ、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格「留学」を有する者、又は本学入学に際し在留資格を「留学」に変更できる者で、次の基礎資格及び出願要件を満たしているものとします。

なお、日本国の永住許可を得ている者は出願できません。

### ●基礎資格

次の①又は②のいずれかに該当する者としてします。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部省告示第153号）
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格のいずれかを取得した者

#### 【注意事項】

- (1) 日本の国籍を有しない者で日本の高等学校又は中等教育学校における後期教育課程を履修し、かつ、卒業（見込みを含む。）した者については、私費外国人留学生選抜ではなく、一般選抜（前期・後期）に出願してください。
- (2) 上記①の「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者」とは、外国において、最終学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていることを指します。

### ●出願要件

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2020年度日本留学試験（第2回）」の、本学が指定する科目を受験（下表参照）し、日本語（聴解・聴読解、読解の合計）、日本語（記述）のそれぞれの得点率が80%以上、かつ、理科2科目と数学の得点が、それぞれの科目の平均点以上であること。

なお、「2020年度日本留学試験（第2回）」が未実施の場合は、今年度に限り「2019年度日本留学試験」の成績を利用することができます。

### ●2020年度日本留学試験の受験を要する科目等

|     |                 |
|-----|-----------------|
| 日本語 |                 |
| 理科  | 物理、化学、生物から2科目選択 |
| 数学  | コース1又はコース2      |

※ 出題言語を選択できる科目は、「日本語」を選択すること。

## 2. 入学者選抜方法

- (1) 大学入学共通テストを免除し、次の方法によって入学者の選抜を行います。
- (2) 出身学校（日本の高等学校又は中等教育学校に相当する学校）が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2020年度日本留学試験（第2回）」（未実施の場合は「2019年度日本留学試験」）の成績並びに本学が行う学力検査（小論文）及び面接（基礎学力の試問を含む。）の結果を総合的に審査し、選抜を行います。  
なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

### ●個別学力検査等の出題教科・科目等

| 教科等  | 採点評価基準 |   |
|------|--------|---|
| 小論文  | 採点評価基準 | 問題抽出力、論理的思考・判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる     |
| 個人面接 | 採点評価基準 | 態度、自分の考え、人間・社会・医療に関する関心・問題意識、自己評価能力等を問う |

### ●配点

| 小論文 | 個人面接 | 合計点 |
|-----|------|-----|
| 300 | 100  | 400 |

# 参考

## 1. 受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学者との事前相談

疾病・負傷や身体障がいのために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別な配慮を希望する方は、出願期間開始の2週間前までに、申請書（様式任意）に医師の診断書等を添付して申し出てください。申し出内容を確認の上、試験の公平性を確保できる範囲で配慮可能な方法を検討します。

また、入学後の学習や学生生活などについては通年で相談に応じています。

### 【申請書の記載内容例】

- (1) 病気・負傷や障がい等の種類・程度
- (2) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (3) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (4) 高等学校等でとられていた特別措置
- (5) 日常生活の状況

## 2. 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報は「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「旭川医科大学個人情報管理規程」に基づき、次のとおり、個人情報の保護に万全を期しています。

また、入学試験にかかる出願書類等及び入学に必要な関係書類が、志願者から提出された時点で、以下の内容について志願者本人から同意を得たものとみなします。

- (1) 入学志願者から得られた出願書類等に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等諸業務、入学者選抜方法にかかる調査・研究及びこれらに関連する業務を行うために利用します。
- (2) (1)の個人情報のうち入学手続を完了した者の情報を、本学学生会及び同窓会等からの連絡に使用します。また、医学科総合型選抜及び学校推薦型選抜で提出された「卒後臨床研修確約・確認書」については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。
- (3) 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、各入試区分での合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に伝達されます。

## 3. 入試過去問題の活用

- (1) 本学は、アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）を実現するため、必要な範囲において、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- (2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- (3) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のURLにて公表しています。  
<http://www.nyushikakomon.jp>

#### 4. 一般入試合格者の最高・最低・平均点

##### ●令和2年度入学者選抜

| 学科   | 区分   |            | 配点  | 最高点              | 最低点              | 平均点              |
|------|------|------------|-----|------------------|------------------|------------------|
| 医学科  | 前期日程 | 大学入試センター試験 | 550 | 480.1<br>(87.3%) | 420.9<br>(76.5%) | 452.6<br>(82.3%) |
|      |      | 個別学力検査等    | 350 | 270.0            | 186.0            | 221.9            |
|      |      | 合計         | 900 | 739.0            | 644.6            | 674.5            |
|      | 後期日程 | 大学入試センター試験 | 750 | 703.5<br>(93.8%) | 655.5<br>(87.4%) | 676.9<br>(90.3%) |
|      |      | 個別学力検査等    | -   | -                | -                | -                |
|      |      | 合計         | 750 | 703.5            | 655.5            | 676.9            |
| 看護学科 | 前期日程 | 大学入試センター試験 | 500 | 401.0<br>(80.2%) | 288.8<br>(57.8%) | 340.1<br>(68.0%) |
|      |      | 個別学力検査等    | 400 | 306.3            | 210.0            | 259.4            |
|      |      | 合計         | 900 | 637.0            | 573.4            | 599.5            |
|      | 後期日程 | 大学入試センター試験 | 500 | 404.4<br>(80.9%) | 334.4<br>(66.9%) | 355.6<br>(71.1%) |
|      |      | 個別学力検査等    | -   | -                | -                | -                |
|      |      | 合計         | 500 | 404.4            | 334.4            | 355.6            |

※ ( )内は得点率

※ 小数点以下第2位を四捨五入

※ 令和2年度入学者選抜（医学科・看護科）後期日程において、個別学力検査等は未実施。

#### 5. 学生募集要項の発表時期及び請求方法

##### ●学生募集要項の発表時期

| 入試区分   | 発表時期（予定）   | 備考  |
|--|------------|---|
| 学生募集要項（特別選抜）<br>・総合型選抜国際医療人特別選抜（医学科）<br>・総合型選抜北海道特別選抜（医学科）<br>・学校推薦型選抜道北・道東特別選抜（医学科）<br>・学校推薦型選抜（看護学科） | 8月中旬～9月上旬  |   |
| 学生募集要項（一般選抜）   | 9月中旬～10月下旬 |   |
| 学生募集要項（私費外国人留学生選抜）   | 9月中旬～10月下旬 | 募集要項は、本学WEBサイトに掲載します。<br>出願する場合は、本学WEBサイトから出願書類を印刷してください。 |

●請求方法は、本学WEBサイトの「入学案内」「資料請求方法」に掲載しています。  
<http://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/contents/request.php>



# 令和3年度旭川医科大学総合型選抜国際医療人特別選抜 国際医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書

旭川医科大学長 殿

私は旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約します。

旭川医科大学に入学したのちは、国際社会の医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学の国際医療に貢献する。

令和 年 月 日

志願者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名（自筆） \_\_\_\_\_ ㊟  
生年月日 平成 年 月 日生

旭川医科大学長 殿

私は志願者 \_\_\_\_\_ が旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約したことを確認しました。

旭川医科大学に入学したのちは、国際社会の医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学の国際医療に貢献する。

令和 年 月 日

保護者等 住所 \_\_\_\_\_  
氏名（自筆） \_\_\_\_\_ ㊟

## 【留意事項】

- (1) 旭川医科大学が指定する病院は原則として旭川医科大学病院とし、医師臨床研修マッチング協議会のマッチング後、研修指定病院から発行される通知書の写を大学に提出するものとします。
- (2) 本用紙に記載の個人情報については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。
- (3) 初期臨床研修は旭川医科大学病院卒業臨床研修センターのプログラム、後期臨床研修は旭川医科大学及び旭川医科大学病院のプログラムを受けるものとします。



# 令和3年度旭川医科大学総合型選抜北海道特別選抜 地域医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書

旭川医科大学長 殿

私は旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約します。

旭川医科大学に入学したのちは、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する。

令和 年 月 日

志願者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名（自筆） \_\_\_\_\_ ㊟  
生年月日 平成 年 月 日生

旭川医科大学長 殿

私は志願者 \_\_\_\_\_ が旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約したことを確認しました。

旭川医科大学に入学したのちは、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学が行う北海道の地域医療に貢献する。

令和 年 月 日

保護者等 住所 \_\_\_\_\_  
氏名（自筆） \_\_\_\_\_ ㊟

## 【留意事項】

- (1) 旭川医科大学が指定する病院は原則として旭川医科大学病院とし、医師臨床研修マッチング協議会のマッチング後、研修指定病院から発行される通知書の写を大学に提出するものとします。
- (2) 本用紙に記載の個人情報については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。
- (3) 初期臨床研修は旭川医科大学病院卒業臨床研修センターのプログラム、後期臨床研修は旭川医科大学及び旭川医科大学病院のプログラムを受けるものとします。

# 令和3年度旭川医科大学学校推薦型選抜道北・道東特別選抜 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書

旭川医科大学長 殿

私は旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約します。

旭川医科大学に入学したのちは、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学が行う道北・道東の地域医療に貢献する。

令和 年 月 日

志願者 住所 \_\_\_\_\_  
氏名（自筆） \_\_\_\_\_ ㊟  
生年月日 平成 年 月 日生

旭川医科大学長 殿

私は志願者 \_\_\_\_\_ が旭川医科大学に対し以下のことをすべて確約したことを確認しました。

旭川医科大学に入学したのちは、地域医療に貢献する強い意欲を持ち続け、学業等に励み、卒業後の初期臨床研修は旭川医科大学が指定する病院（原則として旭川医科大学病院）で受け、その後の後期臨床研修も旭川医科大学病院を中心として受け、将来は旭川医科大学が行う道北・道東の地域医療に貢献する。

令和 年 月 日

保護者等 住所 \_\_\_\_\_  
氏名（自筆） \_\_\_\_\_ ㊟

## 【留意事項】

- (1) 旭川医科大学が指定する病院は原則として旭川医科大学病院とし、医師臨床研修マッチング協議会のマッチング後、研修指定病院から発行される通知書の写を大学に提出するものとします。
- (2) 本用紙に記載の個人情報については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。
- (3) 初期臨床研修は旭川医科大学病院卒後臨床研修センターのプログラム、後期臨床研修は旭川医科大学及び旭川医科大学病院のプログラムを受けるものとします。

## お問合せ先

旭川医科大学教務部入試課入学試験係  
〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号  
TEL : 0166-68-2214 (直通) (平日9:00~17:00)



【本学WEBサイト】 <http://www.asahikawa-med.ac.jp/>  
【本学入学案内】 <http://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/>